

Moodle の機能拡張と活用実践

オーガナイザ：大西 淑雅，小林 雄志（九州工業大学），新村 正明（信州大学）

学習者自身が情報端末を用意し、情報端末を必携化とする高等教育機関が増えてきている。そのため、講義の受講中での活用、予習／復習といった活動、レポートの作成など、キャンパスライフの中で情報端末を活用する機会が増加し、また、そのための教育環境が整備されてきた。このような環境の中、様々な科目において多彩な教育方法をより多く実践するためには、複数の情報システムの活用や学習管理システムの機能拡張が不可欠である。

本プレカンファレンスでは、Moodle における機能拡張（プラグインや LTI）をテーマに、標準的な機能以外の活用について、いくつか話題提供を頂き、様々な立場の参加者（システム管理者、授業担当者、受講学生など）の皆様と意見交換を行う。

多くの方々の参加をお待ちしています。

プログラム：

最新情報は <https://taikai2023.jsise.org/programme/preconference> を参照。事例紹介者が現地発表・リモート発表のどちらになるかは現時点では決まっていません。

1. オーガナイザより趣旨説明（10:20～10:25）
2. 事例紹介（以下は仮タイトル）
 - 数式を含む文書作成エディタの開発と応用事例：白井詩沙香（大阪大学）、中原敬広（三玄舎）、福井哲夫（武庫川女子大学）
 - 英語教育における多読システム Reader の活用事例：田島 健太郎、長瀬 真理子、他（九州工業大学）
 - クラウドを利用した Moodle のログ解析環境の改良：浜元 信州(群馬大学)、他
3. 意見交換・質疑応答（11:30～11:50）

備 考

本プレカンファレンスは、大学 e ラーニング協議会（UeLA：<https://ucla.jp/>）・システム運用部会が企画し、第 48 回教育システム情報学会全国大会・プレカンファレンスの枠をお借りして実施する。また、大学 ICT 推進協議会（AXIES：<https://axies.jp/>）・オープンソース技術部会の協力を得ている。